

学校長の願い

出会ったもの・ひと・ことに感謝しながら「あなたがいたから今の私がある」という「よりよい自分」を「おかげさま」の気持ちで実感できる子に。

児童の実態

- さわやかで気持ちのよい挨拶に努めている。
- 係や児童会に意欲的に取り組もうとしている。
- 仲良く遊んで、協力した喜びを感じながら生活している。
- 自信をもって自分の考えを話したいと願っている。

令和3年度埴生小学校グランドデザイン

教育課題 **唯聴心** 心を聴くことのできる子どもの育成
～物事の本質や人の思いを汲み取ろうと心を寄せる態度～

保護者・地域の願い

- やさしい思いやりのある子
- 向上心のある子
- 地域に愛着をもつ子ども

学校を取り巻く環境

- 明治6年創立の千曲市で最大の児童数
- 田園、工業、商業地が隣接
- PTA、地域の寄せる期待が高く協力的
- 新しい住宅の増加

〈めざす子どもの姿〉「すてきな埴生っ子になろう！」
〈重点目標〉人間力の向上 ～「自分で“よりよい自分”を創っていく力”を育む～
○「なりたい自分」から「なってよかった自分」へ
○「生かし生かされることの実感」

〈合い言葉〉

明るく

笑顔一番・感動の歌声

楽しく

みんななかよし・学び合い

元気よく

健康第一・元気にマラソン

〈重点活動〉

「笑顔あふれる明るいあいさつ」「ただひたすらに完全無言清掃」「心を一つに感動の大合唱」

子どもの多様性を包み込み、自己肯定感を高める

支援と援助

〈校内支援会議〉

- ケースカンファレンス
- スクールカウンセラーやSSW、医療・福祉などの専門家との連携

教職員の資質の向上

【学級づくり】を重点に

- 不登校、問題行動、家族関係発達障害(LD、ADHD、ASDなど)の理解
- Q-U(アセス)の実施と研修

埴生学

～教科横断的系統的螺旋的連続的な学び～
・自分のふるさと埴生のよさを捉え直し、愛着と誇りがもて、自らの学びを紡いでいき、「埴生に生まれてよかった」という実感

【全校研究テーマ】「自ら考え友と学び合う子ども」

「主体的対話的で深い学び」…日々の授業改善
○子どもの意識の流れを大切に「問いのある授業」
○グループ・ペア学習による「学び合い認め合う授業」

生徒指導が機能する学校生活

- 自己存在感を与える
- 共感的人間関係育成
- 自己決定の場を与え、自己の可能性の開発

体力の向上

- 一校一運動推進
- 新体力テスト
- 体育学習・体育的行事(運動会、マラソン大会等)
- そり、スケート、スキー教室
- 課外活動の充実(ハンドボール班、陸上・水泳)

教職員の専門性の向上

- 子どもの学びの道筋を読み解く教師の身体づくり
- 学びの主導権を子どもたちに委ねる授業
- 例外なく一人一人の学びの場を保障していく授業
- 合理的配慮を提供する安心して参加できる授業
- 信州型ユニバーサルデザイン1.0の推進

【重点研究：人権教育】 ＜人権教育研究テーマ＞

「もの・ひと・こと」と出会い・交わりながら、生かし生かされることを実感していく人権教育

基礎・基本の定着

- 火金の朝「チャレンジの時間」
- ICTの活用
- 毎日の読書活動
- 家庭との連携
- 家庭学習の内容共有

情報の公開

- 校長室だより
- 学年、学級通信
- ホームページ
- PTA新聞等

学校自己評価

外部の方の評価（学校関係者）

- 学校運営委員会
- 笑顔あふれる埴生っ子を育てる会
- 学校保健委員会
- 保護者アンケート・参観日懇談会

児童による評価

- 児童アンケート
- 個別相談
- 学習カード(単元の見返し)

職員自己評価

- 授業改善
- 学級経営計画(計画の見返し)
- 校務分掌の点検

地域とつながる

- 千曲型コミュニティスクール 一つ一つの実績の積み重ね 具現化を図る
- 地域参観日・PTA活動・引き渡し訓練
- ゆーゆー(ボランティアお話の会)・植樹祭、育樹祭等の緑の活動
- 金管バンドの参加(地区行事)・納涼音楽祭・地区菊花展
- 総合的な学習の地域講師・クラブ活動等学校ボランティアの招聘